

令和6年能登半島地震 金沢城公園の復旧・復興のあゆみ

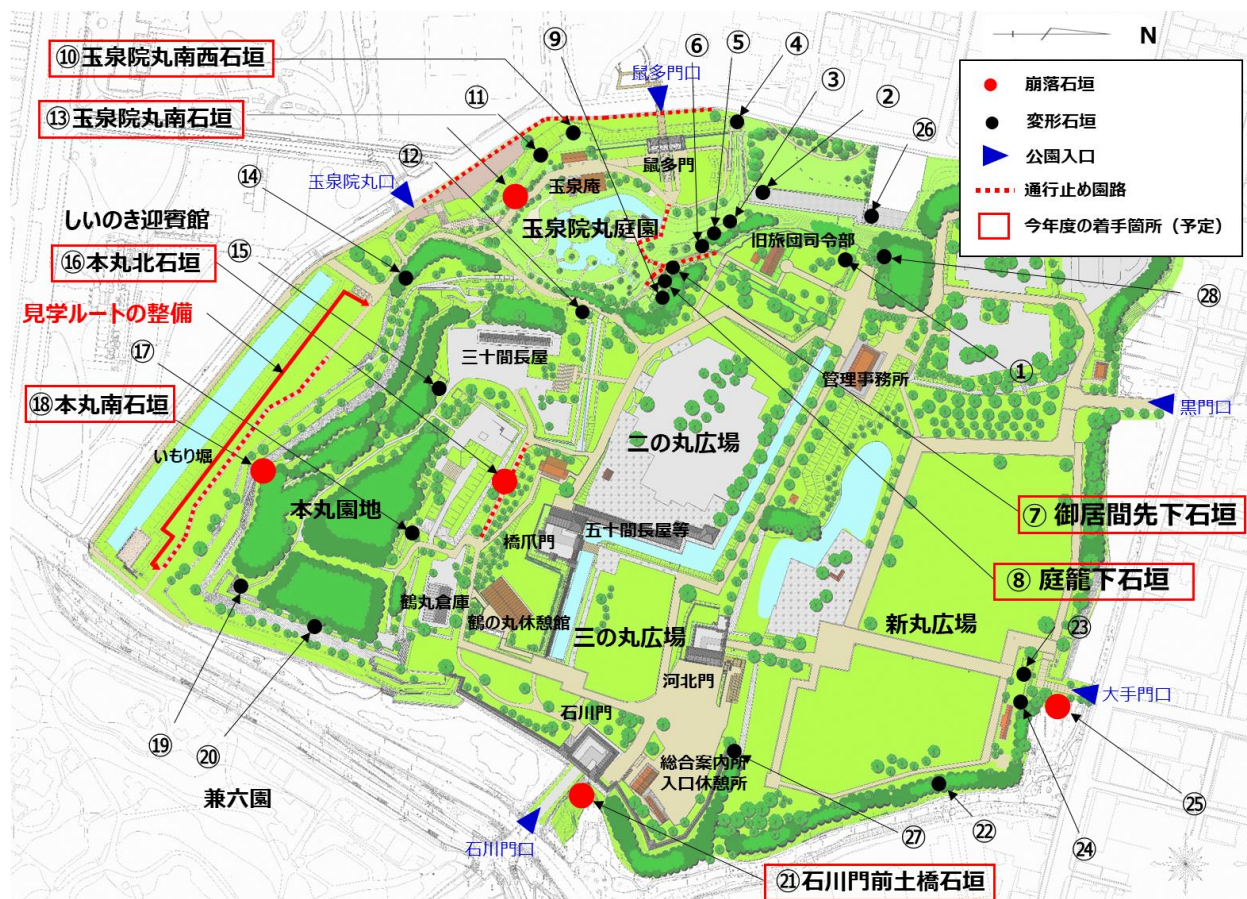
地震により、金沢城公園では、国指定史跡を構成する文化財としての価値を有する石垣に被害があり、5箇所で崩落、23箇所で変形が確認されました。

県では、崩落や大きな変形が生じた石垣について、発災直後から、被害拡大防止のための応急対応や、危険な箇所への立入禁止措置を行いました。また、令和6年度からは、崩落・変形した石垣を積みなおすため、不安定な石垣の解体を進めてきました。今年度は、昨年度に引き続いて、被害の大きい石垣7箇所の解体作業等を進める予定です。

さらに、文化財としての石垣の復旧過程を見て触れて学ぶことができるように、見学ルートの整備やイベントの開催等を行っています。

引き続き、被災した石垣の早期復旧に全力で取り組んでいきます。

金沢城公園の石垣の被災状況



復旧・復興のトピックス

7月19日（土）から、「いもり堀園地」において、被災した石垣から回収した石材を公開しています。

本丸南石垣の復旧の様子や、被災した石垣から回収した、大きさや形状の異なる石材の全体像を見学することができます。

また、設置した解説板では、石垣の特徴をわかりやすく説明しており、石垣の歴史や変遷を学ぶことができます。



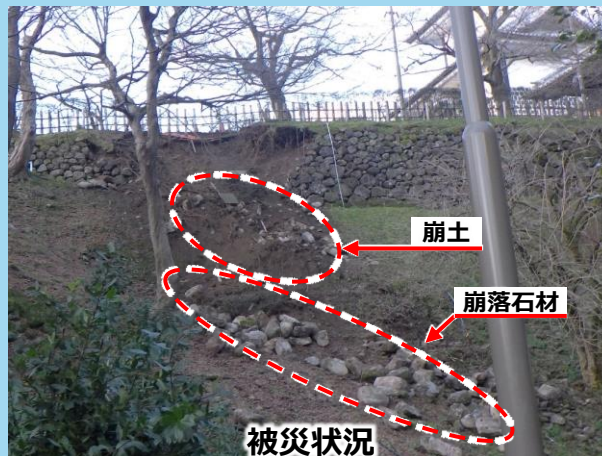
復旧工事の進捗状況

崩落箇所周辺の不安定な石垣を積みなおすため、調査・解体作業を進めています。

⑩本丸南石垣



④石川門前土橋石垣

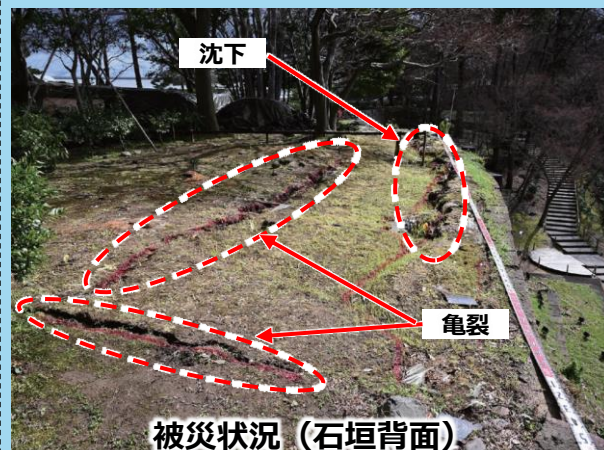


変形した石垣の積みなおしのため、調査・解体作業を進めています。

⑦⑧御居間先下・庭籠下石垣



⑩玉泉院丸南西石垣



石垣の調査・解体に向けて足場を設置

解体に向けて石垣上面の遺構を調査中

解体に向けて石垣上面の遺構を調査中

石垣の調査・解体に向けて足場を設置